



神奈川県



新たなステージに向けて（21-2）

～16人の再就職活動～

40代・50代・60代・70代

シニア

ジョブスタイル

— かながわ —

<目次>

【40代】

事例1 コロナ禍で2年間のブランクの中、スモールステップとして派遣社員からリスタート

一般事務 女性 49歳

【50代】

事例2 ボランティア活動を通して今後の方向性が決まった

ボランティア活動 女性 50歳

事例3 二人三脚

警備職 男性 52歳

事例4 多くの気づきを得た転職活動

福祉用具メンテナンス 男性 53歳

事例5 失敗から学んだことを着実に実行した

法人管理事務 男性 54歳

事例6 カウンセリングで視野を広げ、就活しながら新たな分野の資格をゲット!

大学でのIT支援員 女性 55歳

事例7 新たな仕事への熱い思いを持ち続けた

行政事務補助員 男性 59歳

【60代】

事例8 モチベーションのキープは必須、そこで何とかなる

経理事務 男性 61歳

事例9 今後、どのように働きたいか? 心の中に答えがある

行政事務補助員 女性 63歳



- 事例 10 初心に立ちかえって自分らしさを前面に
行政事務補助員 女性 64歳
- 事例 11 雇用環境の把握と合同面接会の利用が功を奏し、興味分野軸で着地
倉庫作業 男性 65歳
- 事例 12 「お役に立ちたい」と思い続けて
行政事務補助員 女性 65歳
- 事例 13 相談したことで安心し、自信が持てた
行政事務補助員 男性 66歳
- 事例 14 まずはジョブスタ、そしてハローワークへ
行政事務 男性 68歳
- 事例 15 諦めない心
労働相談員 男性 69歳

【70代】

- 事例 16 年齢の壁を越えて希望職種へ
空港警備職 男性 76歳

事例1 コロナ禍で2年間のブランクの中、スモールステップとして派遣社員から リスタート

一般事務 女性 49歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

就活中にコロナが流行し始め、翌年は、家庭の事情もあって仕事から離れている期間が長くなってしまいました。

日常が戻りつつある中、就活するもうまくいかず、次第に仕事を探す気力を失っていました。

この状況の中、一人では仕事を探すことは難しいと思い、キャリアカウンセリングを受けることにしました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

仕事復帰の第一歩として、派遣会社に登録しました。

カウンセリングを通していろいろな働き方があることを知り、今まで、派遣という働き方を選んだことはありませんでしたが、少し考えを変えて仕事を探すことにした結果、運よく仕事が決まりました。

目標であった仕事復帰はできましたが、これからは、長く働ける仕事を探していきます。

カウンセラーの方には、これからもお世話になりたいと思っております。

○ジョブスタを利用した感想

仕事の相談に限らず、いろいろな話を聞いてもらったり、アドバイスをいただいたり、とても貴重な時間でした。

平日に行けなくなりましたが、土曜日も利用できるのが助かります。

事例2 ボランティア活動を通して今後の方向性が決まった

ボランティア活動 女性 50歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

正社員で働いていましたが、会社でいろいろなことがあり、退職を決意。転職相談をするため、以前利用したジョブスタを訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

退職前から相談を開始しました。退職を控え、気分も落ち込んで、大変厳しい状況でした。ジョブスタのカウンセラーの方は、私の話を親身になって聞き、相談に伺うたびにいろいろ助言をくださいました。カウンセラーやジョブスタ内のハローワークの相談員が相談者の考えを尊重し、常に寄り添って助言をしてくださることに大変感銘を受け、いつか私も、様々な面で社会的に弱い立場にある方に寄り添うことができたら、そのような生き方、働き方をしたいと思うようになりました。

そのような時、たまたま目にした地域の高齢者等を支援する施設で実施している高齢者見守りや、施設の食堂運営、餅つき等のイベントにボランティアとして参加したことを契機として、定期的に調理ボランティアとして活動を始めました。

活動を通じ、施設職員や地域の方、自治体の方と交流したことで、視野が広がり、いろいろ自分自身のやりたいことや、広く社会の課題など様々なことに気づかされました。

今は、ボランティアを通じて知り合った方々に触発され、仕事でも社会に貢献できたら、という思いがますます強まり、ジョブスタでの相談を継続しながら模索しています。

○ジョブスタを利用しての感想

ジョブスタを利用するたびに自分自身が成長している喜びを感じることができます。カウンセラーをはじめ、受付の方やスタッフの方の相談者に対するホスピタリティ(思いやり)ある対応で非常にありがたいと感じました。

私も困難を抱えている方に寄り添い、皆さまが安心して過ごすことができるようになるための一翼を担う仕事に就くことができたらと思い、新たな目標に向かって毎日頑張っています。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

高校卒業後、主に派遣社員として働いてきました。倉庫内や工場内の作業、引っ越し作業や建築現場作業など、いろいろな職種に携わってきました。

正規雇用ではなかったものの、それなりの収入もあったので続けてきましたが、新型コロナの影響で仕事が減り、収入も減。年齢のせいもあり、体力的に不安を感じてきました。年齢的に正社員は難しいと思いましたが、相談する相手もおらず、たまたまハローワークでジョブスタの存在を知り、相談しに来た次第です。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

派遣での仕事の合間を使っては、ジョブスタに相談に来ました。何がしたいというこだわりはなく、ただ、漠然と同じ仕事で長い期間、安定した働き方をしたいと思いました。父も高齢となり将来を考えると、やはり安定した働き方をしたいと考えたからです。

自分がやりたいこと、できることは何かをカウンセラーと一緒に考え、具体的に求人の検索もしました。気になる仕事が見つかりと相談にうかがい、その仕事をする上で必要なスキルは何かを説明していただくとともに、働く心構えなども教えていただきました。

カウンセラーと何回も話していくうちに、自分の強みが何なのかが少しずつわかってきた気がしました。

その中から、年齢的に正社員での採用が可能な警備職に応募。当初は面接でうまく話ができず、数社で不採用となりましたが、カウンセラーの後押しもあり、めげずに応募を続けてようやく正社員として採用されました。

○ジョブスタを利用した感想

カウンセラーと気軽に話すことができ、本音での話ことができました。派遣の仕事での悩みを聞いていただき、これからの方向性についてのアドバイスを毎回いただきました。

具体的な応募にあたっては、履歴書の添削をはじめ、面接の練習をしていただいたことが採用決定に至った一番の勝因だったと思います。

就職が決まっても、今後仕事での悩みなどがあれば相談に来てくださいと言っていたことが大変心強かったです。

事例4 多くの気づきを得た転職活動

福祉用具メンテナンス 男性 53歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

機械的に数をこなすことだけに追われる仕事に違和感があり、仕事に対する適性や個人の能力などとも相まって、精神的にも追い込まれ、転職を考えてはいたものの、何の見通しもなく、ただ焦りが募り、自分を見失いかけていました。

そんな中、随分以前に利用したことのあるジョブスタの存在を思い出し、救いを求めるつもりで訪問しました。

○成功の転職となったこと、現状と今後、反省点

相談は、自身の現状を説明するという基本的なことから進めさせていただきました。

自分自身を振り返り、キャリアの棚卸を行うことで自分を見つめ直し深掘りすることからスタートしましたが、その中で、自分の嫌な部分と向き合い、現実の厳しさや日頃の様々なストレスから苦悩することもありました。そのような時でもカウンセラーの方の励ましやアドバイスに助けられ、視野が広がり、自分だけでは気づくことのなかった仕事があることも教えていただいたことで、光明を見出すことができました。

とはいえ、久しぶりの転職で、以前とは異なり年齢的なこともあって困難さが増したうえ、長期に及んだため、心身ともに疲弊することもありました。

しかし、どんな状況でも私のことを見捨てることなく、親身になって相談に応じてくださり、一緒に考え、応募書類の見直しをはじめ様々なアドバイスとともに、これまでの仕事の経験を踏まえた上で今後の仕事の可能性、方向性をご提示いただき、就職活動を継続する上での活力となりました。

八方ふさがりの状況で挫折しそうなときでも、多くの助言に支えられ、自分を信じて行動し続けたことで新たな仕事をいただくことができたのだと思います。

○ジョブスタを利用した感想

追い詰められた状況の中、仕事のことにとどまらず、人生の支えとなっただき、時にはふっと楽にさせていただいたり、新たな活力をいただいたりと、本当に救われました。

また、どんな状況でも行動し、継続することで必ず突破口を見いだせること、すべての行為に意味があることを教えていただき、さらに、仕事探しを通じて「自分」をわからせてくださったことなど、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

今後、新たなスタートを切りますが、何かの折にはまたお世話になりたいと思います。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

数社ほど求人に応募したのですが、書類審査は通るものの次の面接で結果が出ないため、悩んでいました。そのような中、横浜で開催された就職面接会に参加したのですが、参加企業と面接してもしっくりくる企業と出会えませんでした。就活の方向性がいけないのか、応募書類の書き方に問題があるのか、面接での対応がいけないのかなど、気持ちは悶々としていました。

その会場の相談ブースで思い切ってジョブスタのキャリアカウンセラーに持参した履歴書・職務経歴書や現在の状況などについて相談したところ、私の悩みを聴いていただき、短時間ではありましたが、共感できるお話を伺うことができました。この出会いを大事にし、具体的なアドバイスを受けたいという気持ちがわいたため、ジョブスタに登録し、相談に通うようになりました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

応募書類の作成や面接対策など、都度、私の考えや対策案をまとめ、カウンセラーに相談し、具体的なアドバイスをいただきました。その結果、不安が取り除かれ、自信をもって行動することができるようになりました。

① 履歴書・職務経歴書について

・志望動機や前職の実績などは、応募する企業が求めている人材であるかどうかを意識して記載することを学びました。

・特に前職における貢献や実績を誇らしく記載しても応募先の企業にとって魅力のないこともありますので、簡潔に記載したほうが良いです。それよりも、企業が即戦力として期待していることを求人票から読み取り、入社後の働き方をイメージし、これまでの経験や企業にどのような貢献ができるかなどを具体的に伝えるように記載したほうが効果的であることがわかりました。

② 面接について

・はっきりと声を出し、笑顔で対応することと、想定問答(Q&A)を作成することにより、面接の流れが自分の思いどおりに進められることを学びました。

・想定問答は一語(一言)一句暗記するのではなく、大まかなストーリーやキーワードを覚え、自分自身の言葉として会話できるようにすることが重要であるとわかりました。

・面接では、緊張のあまり、笑顔が出にくくなるため、多少、大げさでもいいので、笑顔を作り、面接の場を和ませるようにすると、面接官との距離も縮まるように思いました。

○ジョブスタを利用しての感想

ジョブスタは、非常に頼りになる存在でした。就活に真剣に取り組んでいることを理解していただき、私の適性診断結果や前職での経験、保有スキルなどを総合的に見ていただいた上でのアドバイスであったため、常に納得のいくものでした。

私にとって強い味方であり、安心して相談することができました。

ご縁があって本当によかったです。就職後の定着フォローも引き続きお願いいたします。

事例6 カウンセリングで視野を広げ、就活しながら新たな分野の資格をゲット！

大学でのIT支援員 女性 55歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

前職の雇用期間は残っていましたが、仕事のブランクを作るのが嫌だったため、比較的時間のある夏の間、次の仕事を探そうとしていました。

ハローワークを訪問した際、本当に「ついで」という感じでジョブスタをのぞいたところ、今ならカウンセリングを受けることができると受付の方に声をかけていただき、何の心構えもないまま、恐る恐るカウンセラーの前に座ってしまいました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

今回の転職が成功かどうかはまだわかりませんが、ジョブスタでキャリアカウンセリングを受けたこと、ジョブスタ主催のセミナーに参加したことは、一つの転機だったと思います。

自分のことは自分でわかっているという思いは年々強くなり、カウンセリングの必要性は正直感じていませんでしたが、お話をしている中で、「なぜそう考えるのですか」「そういうところは強みだと思います」「その強みを生かすためにはこういう働き方もあります」など、客観的な意見を言ってもらったことで、自分が何をやりたいのか(やりたくないのか)、何ができそうなのか(できなそうなのか)を整理することができました。

また、求人案件の探し方を教えていただいたセミナーでは、たくさんの情報がありすぎて時に迷子になりそうな求人の中から自分にあった案件を探すためにはどのように検索をしたら効果的に探すことができるのかを知ることができました。

今の就職活動は、私が20代の頃に体験した時とは全く異なるものでした。ネットで仕事を探すことができる現在、仕事探しは自分の求める条件に合致しているところを探し、マッチングさせることだと思います。ただ、いくら自分の希望と合致していてもそれだけでは決めるのではなく、条件は自分の希望とは少し違うけれど、それでもやってみたい仕事なので挑戦した、という決め方があっていいと思います。そのためには、自分自身の仕事に関する考え方の整理が必要で、それを助けてくれたのがカウンセラーでした。

幸いにも、希望していたとおり、夏が終わるまでに、条件は必ずしも希望したとおりとはなりませんでした。それでもやってみたいと思える仕事に出会うことができました。先のことを考えると、不安でいっぱいではありますが、これまでもいろいろな経験をしてきました。まだ知らない新たなことを経験できる機会が待っていると考え、ゆるゆると頑張りたいと思います。

○ジョブスタを利用しての感想

今回の就職とは関連しませんが、カウンセリングの中でお話ししているうちに興味を持ったファイナンシャルプランナーの資格取得の勉強をしたことは非常に大きな収穫でした。

「カウンセリング、受けてみるもんだ」と心から思っています。ありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

過去に転職回数が4回ありました。さらに、前職を離れて約2年が経っており、59歳という年齢からも納得のいく就職は難しいと思っていました。

1年くらいかけて、履歴書を100通くらい提出する覚悟で就職活動しようと考えていました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

◎ 成功の転機

A 最初に目標を次のとおり絞ったこと

- ・「年齢不問」がしっかりと守られている公務での募集に応募する。
- ・まずは働きぶりを見ていただき、評価してもらったら次へと進め、最初から無理に正社員登用を目指さない。

B これまでの自分の職歴を次の観点から振り返り、徐々に目標とする仕事を絞り込んだこと

- ・これまでどんな仕事にやりがいを感じたか
- ・今後、何ができそうか、やりたいか

C ジョブスタでカウンセラーとの出会い

- ・履歴書、職務経歴書を希望職に合わせて最適化することを教えていただいたほか、小論文の書き方や面接を想定した練習など、懇切丁寧で親身なご指導をいただいたこと

今振り返ると、「カウンセラーとの出会い」が一番大きな成功要因だったと思います。

◎ 現状と今後

4回目の挑戦で、「更新あり」の契約職員(事務職)に就職が内定。

今後は、契約更新はもちろんのこと、資格も取得し、キャリアアップを目指しています。

○ジョブスタを利用しての感想

何よりも、素晴らしいカウンセラーが最初からずっと担当していただき、ありがたかったです。

最初の相談の際、自分の職歴や人生についてお伝えし、ご理解いただいた上で相談を進めていただきました。また、私は資格を取得して就きたい仕事があるのですが、担当カウンセラーは、以前、この仕事を経験されていたので、その点でも大変有益なアドバイスをいただくことができました。

就活を始めた当初は、書類選考や面接で不採用となりました。覚悟していたとはいえ、やはり落胆しましたが、その際も、励ましの言葉をいただき、救われた気持ちになりました。

一人で就職活動するよりもはるかにメンタル面で楽でした。

ありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

今までの仕事と違う仕事に就労したいと思い、定年を控えた半年ぐらい前からジョブスタにお邪魔しました。毎週のようにジョブスタに通ううちに、職業訓練校に通うのも一つの方法だと思い、定年退職してすぐに、職業訓練校に1年間通うことにしました。しかし、「高齢者」ということもあり、職業技術校の紹介では就職が決まらないのではとの懸念から、技術校に通いつつ、ハローワークにも通い続け、職業訓練終了後によりやく就職することができました。

しかし、その職場も体質が合わず3か月で退職し、アルバイトを始めましたがそこもクビになり、改めてジョブスタを訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

- 自分が作成した履歴書、職務経歴書をカウンセラーの方に見ていただき、応募先の人事の担当者の方にとって見やすく、わかりやすい書類に作り直したこと。なお、履歴書の写真は写真屋さんで撮ってもらった見栄えの良いものを使用した。
- 人と話しているとき、自分の表情をチェックしてもらった。
- 応募する際は、その会社のことをカウンセラーとよく吟味したこと。
- 書類選考や面接で不合格となったときにはカウンセラーと、その原因や、面接時の状況を分析し、次につなげるようにしたこと。
- 応募先が見つからない時にも、カウンセラーと面談し、時事問題などの雑談を交えながら今後の方向性など、なんでも相談することも大事である。

私は通算して150社を超える企業に応募書類を送りましたが、書類選考が通って面接までたどり着いたのはわずか数社です。自分の目指す業界・職種で、自分のような「高齢者」を受け入れてくれる企業は、とても少なかったのが現状でした。

しかし、たくさんの企業に応募して感じたことは、採用側と応募者とのタイミングや相手との相性によることも大きいということです。どんな人でもタイミングさえ合えばきっと出会えると確信しました。

もちろん、応募しても書類選考等で落ち続けるとモチベーションが下がり、厭世的な気分になることもあります。それでもジョブスタに通ってカウンセラーに相談することがとても大事だと思いました。

私は34年近く、国際物流の業界で仕事をしてきましたが、まったく異なる職種である事務職で就職できたことに喜びを感じています。

そして、今現在、就職活動中で困難の状況にある方々に心からのエールを送ります。気持ちさえあれば就職は必ずできます。

○ジョブスタを利用しての感想

ジョブスタは、とにかく人を就職させることに関するプロ集団だと思いました。特に、何を質問しても即答してくださるカウンセラーの方の豊富な知識と教養にすっかり感動しました。仕事上の悩みや相談も快く聞いていただきとても感謝しています。

担当カウンセラーの方をはじめ、ジョブスタの皆さま、ありがとうございました。これからも仕事の件で伺いますのでよろしくお願いいたします。

事例9 今後、どのように働きたいか？ 心の中に答えがある

行政事務補助員 女性 63歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

昨年、9月に会社都合で退職しました。失業当初は、事務系で、60代が再就職できる可能性はゼロに近いと思い、日々、暗い気持ちで過ごしておりました。セミナーに参加した際、ジョブスタを紹介され、12月後半から、ジョブスタに通い始めました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

カウンセリングで、公務の仕事なら60代でも活躍の場があると聞き、遠くに光が見えたような気がしました。

カウンセリングの中で、カウンセラーの方と一緒に求人情報を閲覧するうちに、これまでのような仕事中心のライフスタイルにこだわらず、週に数日でも働ければありがたい…という気持ちになり、選択肢が広がりました。また、人生で、何をやり残してきたか、これから何をやりたいのかについて、カウンセラーの方が上手にヒアリングしてくださいましたので、意識しながら探すことができました。

応募書類については、カウンセラーの方に毎回必ずチェックしていただき、修正してから送付するように心がけていました。そのやり取りの中で、志望動機の記述については、＜他の応募者との差別化が大切＞ということ学び、書き方のコツをつかむことができました。おかげさまで、すべての応募先で面接まで進み、約2か月で再就職が決まりました。新しい仕事は、人生でやり残してきたことに関連するという側面もあり、軸をもって向き合えるような気がします。

○ジョブスタを利用した感想

進むべき道を見失っていた私にそっと寄り添い、伴走してくださったカウンセラーの方に心から感謝いたします。

事例 10 初心に立ちかえて自分らしさを前面に

行政事務補助員 女性 64 歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

60 歳定年時に再雇用契約し、65 歳の契約満了まで働くつもりでしたが、新システム導入や長期療養者が出たことでかなりの残業が発生し、「経験を生かして無理なく少しでも長く働きたい」という自分の描いていた定年後の働き方とは大きくかけ離れてしまったため、悩んでいました。そのような時、長女が里帰り出産を希望したため、母親の役割を果たすことを理由に、64 歳3か月で退職しました。出産後の世話も無事に終わり一段落したところで、体力的にも問題ないし、社会とのつながりを保つためにも何か仕事を見つけないかとハローワークに求職者登録をしようと伺った際に、「シニア・ジョブスタイル・かながわ」を知り、年齢的にもここに相談するのが再就職の近道だと感じ、迷わず相談の予約を入れました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

二十数年ぶりの求職活動なので、初回相談の際には一般的な履歴書や職務経歴書を作成、持参して、添削をしていただきました。書類を持参したことは、カウンセラーに自分自身を知っていただく上で役立ちました。

また、探すにあたっては、フルタイムで絞るのではなく、時間的に余裕のある「週 4 日勤務」まで範囲を広げ、「個人情報を扱う」「接客スキル」などこれまでの経験をキーワードに探すことを提案していただきました。具体的な案件としては、次年度に向けて募集案件が増えていた「公務」の仕事をご案内いただき、その検索方法を教えていただきました。それからは、自宅でも定期的にその方法で求人情報を検索し、「これ」と思う案件があったときはカウンセリングの予約をとって相談に伺いました。公務の応募には作文等の課題があるものもありましたが、作文を書くにあたっては、一方的な自己アピールではなく、採用側が何を求めているのかを第一に考え、そこを強調するように努めました。

初めての面接の際には、カウンセラーとの相談ができないままに臨んだので、想定外の質問にドキドキしてしまい、心残りとなってしまったため、次の面接に向けて面接時の状況について報告したところ、カウンセラーからは「細部にわたってどうすべきだったかを振り返るより、自身の良さが採用側に伝わるかどうか考えることが大事。眉間にしわを寄せず、にこやかに受け答えをすること、面接会場に入って着席する際と面接終了時には気持ちよくあいさつすることを心がけるようにしましょう」とアドバイスをいただきました。その後の面接では平常心で落ち着いて対応できるようになり、結果、内定をいただくことができました。

○ジョブスタを利用しての感想

予約の電話の際や受付では、いつも丁寧な対応をしていただき、気後れせずすみしました。専任のカウンセラーなのでこちらの事情や求職活動の進捗状況を承知した上で相談にのっていただけただけなのでありがたかったです。今年、65 歳になりますが、「勤務状況が良好である場合、連続 4 回まで再任の可能性あり」の任用期間で、この 4 月から採用されることができましたので、若々しい気持ちを大切に、ぜひ再任していただけるよう精一杯働きたいと思います。

年齢は上でも新人なので、1 から教えていただくつもりで新しいことに挑戦し、前向きに頑張ります。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

40 年あまり勤務した会社を 65 歳で退職後、翌月半ばから求職活動を開始。セミナーのテーマである「雇用環境を理解し、働き方を考える」ためジョブスタセミナーに応募するも、抽選で落選。同日、午後の部の「効果的な応募書類に作成と面接対策」は当選したため、参加。その際、午前部の資料をいただけないかと申し出たところ、親切にご提供くださいました。その資料を読むだけでは理解不足となるので、ぜひ総合相談も受けてみてくださいとのことでしたので、早速、個人面談(カウンセリング)を申し込みました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

カウンセリングでは、プラチナ世代(65 歳以上)の就職の状況等について、担当のカウンセラーの方に親切丁寧に説明いただきました。

その時にいただいた『新たなステージに向けて～プラチナ世代版～』を熟読。先輩の皆さんの体験談を大いに参考として、求職に対する気持ちを整理することができました。

当初、60 歳以上の求職者を対象とした求人情報をネット検索してみたところ、漫然とマンション清掃や管理、スーパーの品出し等への応募となるのかと思いましたが、一方で、これまでの経験を生かせそうな文書添削、書類整理や内部監査等の事務補助も可能であれば応募したいと思っていました。

カウンセラーの方は私の話をよく聞いてくださり、ハローワーク求人検索システムでの検索方法も丁寧にご指導くださいました。

検索にあたっての様々なキーワードや、特に「事務補助」という仕事の雇用環境を知るためには、初めから勤務地などを絞り込まずに検索してみて、ヒットした案件から判断するとよいというアドバイスはとても役に立ちました。

その結果、私が希望していた週4日勤務では、自分にあった事務的業務の求人が見当たらなかったことなどから、方針を転換し、軽作業的な業務を中心に求職活動を続けることにしました。

たまたま、ハローワークから郵送された合同面接会の案内の中に、興味を引く案件を発見。応募まで時間がなかったので、履歴書の書き方はハローワークで教えていただき、その他の応募書類や面接対応は、ジョブスタのセミナーでいただいた資料を読み込んで臨むことにしました。

おかげさまで採用となり、新人研修を受けたのち、先輩社員のご指導のもとで働いています。

○ジョブスタを利用しての感想

担当カウンセラーの方には大変お世話になりました。自分一人では気づかないことが多いと実感するとともに、自分の本当の考えを深掘りすることができました。受付の皆さんにも親切に対応していただき、ジョブスタを訪問すること自体が楽しく思える雰囲気でした。

セミナーのテーマは魅力的なのに、応募者が多くなかなか当選できなかったのは残念に思いましたが、数年後にまた予定されている再度の求職活動で、また『シニア・ジョブスタイル・かながわ』のお世話になることを楽しみに、それまで元気に過ごしたいと思います。

事例 12 「お役に立ちたい」と思い続けて

行政事務補助員 女性 65 歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

新卒後、同一の金融機関で勤務し、65 歳で定年退職しました。まだ元気ですし、これまでの一般事務のスキルを生かしつつ、幅を広げ、社会貢献もできたらと思いました。まずは職業訓練校で新たな分野である医療事務を学び、修了しました。

その後、就職活動に臨み、クリニック3件に応募しましたが、1 件は書類選考で落ち、2 件は面接まで行きましたが、不採用でした。

そこで、ハローワークにあるシニア世代のための就職相談窓口に伺ったところ、ジョブスタでは担当制でキャリアカウンセラーに相談できることを教えていただきました。シニアの就職のためのアドバイスをいただきながら就職活動したほうが、やみくもに応募するよりも効率的と思い、カウンセリングを受けることにしました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

カウンセリングでは、一般事務職を希望した場合、65 歳という年齢であっても採用される可能性が高いということで、公務関連を勧めていただきました。

また、履歴書の書き方や、面接での質問に対する答え方なども教えていただき、実際の場面で大変役立ちました。

公務関連も 4 件に応募しましたが、不採用となりました。不採用の連絡を受けた時には、キャリアカウンセラーに相談し、原因を考えるとともに、次の応募先も一緒に探していただきました。5 件目に応募したところは、医療分野の部署でした。履歴書には、職業訓練で医療事務を学んだことを記載しました。これまでの面接での反省点を踏まえ面接に臨んだことから、落ち着いて対応することができました。面接では、これまでの職場での働き方や周りの方とのかかわり方などが質問の中心でした。自分なりに自己アピールができたと思いました。しかし競争率が高かったので、不採用かもしれないと予想しましたが、内定をいただくことができました。応募先が医療分野であったことがよかったのだと思います。

最初の頃は、面接の際、自分の強みをどのようにアピールしたらよいかわからず、面接官とのやり取りも長く続かなかつたように思います。面接での質問は応募先によって様々でしたが、応募書類には、職業訓練で学んだことを盛り込み、積極的にアピールし、また、面接では、自分の働き方や努力していることをアピールしたほうがよかったかもしれないと思いました。

○ジョブスタを利用しての感想

キャリアカウンセラーから、履歴書の書き方や、面接の質問の受け答えのポイント、それぞれに合った応募先の探し方を教えていただき、就職への近道となりました。

貴重なご指導をいただき、大変ありがとうございました。

事例 13 相談したことで安心し、自信が持てた

行政事務補助員 男性 66 歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

これまで、システム会社からの業務を請け負っていました。しかし、コロナ禍で収入が安定しないため、派遣社員として公的機関での事務補助業務に従事。契約期間が終了したため、改めて、派遣会社に登録し、一般企業のOA事務、経理、財務等の職種に数社応募したのですが、いずれも面接まで進みませんでした。

就職活動を開始して1か月ほど過ぎたころ、派遣会社のキャリアカウンセリングを受けた際、他の機関をいくつか案内されました。その中の一つ、ジョブスタでは担当制でアドバイスを受けることができるということわかり、早速出向き、相談をしました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

担当カウンセラーの方に今までの経験、どのように働きたいか、現在の状況などを説明した上で、自分の就職活動の進め方や方向性について相談したところ、肯定してくださったので安心することができました。

派遣で一般企業へ応募するのは「年齢の壁」でなかなか紹介まで至らないことが多いこと、公的機関での事務の場合は、会計年度任用職員であれば、年齢不問で採用のチャンスがあることを教えていただいたので、新年度に向けて一斉に行われる募集に向けて準備を開始しました。

履歴書・職務経歴書は、応募先に合わせて自分の強みや経験を具体的に記載するなど、修正箇所をご指摘いただき、ブラッシュアップすることができました。

応募書類は、面接時での自己PRを想定し、面接も意識して自分の言葉で作成しました。

その後、一斉に公表された公的機関での事務補助員の募集の中で、自分に一番合っていると思われた部署に応募しましたが、自信をもって面接に臨むことができました。

実際の場面では、これまで公的機関の事務補助員として派遣で働いてきた経験などをアピールすることができ、結果、採用が決まりました。

次年度も同一業務が継続してある場合には、契約更新もあるとのことで、70歳まで働けるよう、体力をつけて頑張りたいと思います。

○ジョブスタを利用しての感想

ジョブスタ内にはハローワークコーナーもあり、紹介状の発行、求人に対しての応募状況もその場で聞くことができたのでとても便利でした。

担当カウンセラーの方にアドバイスをいただき、面接に向けて心の準備ができたので助かりました。ありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

66 歳で商社の仕事を退職後、年金を受給しつつ個人事業主として知人の会社と契約し、2 年間、農産品関係のプロジェクトに携わりました。

その仕事が一段落し、68 歳となり、次の仕事を探すかリタイアするか考えた結果、現役続行を決意。シニア向けの職をネットで検索したところ、ジョブスタの存在を知り、横浜での相談を予約し訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

ジョブスタのキャリアカウンセラーとの面談では、求職活動のやり方を一から教わりました。自分は、食品関係の貿易の仕事が長かったことから、食品業界や英語を使う仕事を中心に探すのが良いとのアドバイスを受け、インターネットの求人サイトへの登録と、ハローワークの利用を勧められました。

結論から言えば、ハローワークの求人情報が決め手となり、幸いにして地方自治体の会計年度任用職員として外国人創業人材支援事業のスタッフとして採用が決まりました。

仕事内容は、外国人本人又は代理人(行政書士)から届いた申請書類の内容を吟味し、必要に応じて資料や計画の修正を助言、そして、短期在留資格の取得を支援することです。さらに事業の立ち上げから運営まで、経過を観察しながらサポートします。民間の仕事とは勝手が違って戸惑うこともありますが、これもまた新しい経験と考えて前向きにとらえています。

本来、役所の仕事は公務員試験に合格した公務員が担当しますが、最近では民間の経験者を期限付きで採用する例が増えてきているようです。私の場合は、ハローワークの方から、「おすすめの仕事があるので「マイページ」経由でお送りします」とご連絡をいただいて応募。縁があってそちらに決まりました。

民間の転職サイトの場合、メールで届くのは若者向けの求人ばかりでしたが、ハローワークの求人WEBサイトは勤務地や職種等、さらに、年齢などで絞り込んで検索できるので、シニアの方にはお勧めします。

○ジョブスタを利用した感想

シニアと若者の求職活動は別物です。私はジョブスタでシニア向けの求職活動の現状と具体的な作業内容、そして心構えなどを最初に教えていただいた上で取り組むことができ幸いでした。

定年後も元気で働きたいと考えるシニアの方々は多いでしょうから、自分に合った仕事との出会いを支援するジョブスタの存在意義は大きいと思います。最後になりましたが、ジョブスタとハローワークの担当者の方に改めて感謝申し上げます。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

働きたいと仕事を探すものの、長く働くことのできる安定した仕事に就くことがなかなか困難な上、年齢も 65 歳を超え、なおさら仕事を選ぶことができなくなってきたと感じていました。そのような状態を誰かに聞いてもらいたいと思いジョブスタを訪問しました。

長年、会社人生で経験してきたことを生かせないものかと考えていましたが、現実はそのないうまくいくものではありませんでした。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

成功かどうかはまだわかりませんが、転機となったのは、資格試験にチャレンジしたことでした。資格は国家資格キャリアコンサルタントです。もう 68 歳、勉強してもなかなか記憶に残りません。筆記試験と面接の実技試験をそれぞれクリアしなければなりません。受験者は若い人たちが多く、その中に入って一緒に勉強をして、何回か落ちて、恥ずかしいこともたくさんありました。しかし、オンラインの講習でいろいろな人と交流し、多くの方々とのふれあいを経験できたことが本当に良かったと思っています。やはり、新しい出会いや交流が人を活性化させるエネルギーを生み出します。新たな仕事にも結び付けることができました。

生涯現役で頑張るため、これからも仕事を続けたいと思っています。

○ジョブスタを利用した感想

ジョブスタを利用して良かったと感じたことは、ゆっくりと相談に乗ってもらえたことです。就職活動をしていると、仕事内容が自分の思いとは異なり、自分にはきついと思われるものであっても、合格したいという気持ちが優先し、ついつい、無理をしてしまいそうになります。

ジョブスタのカウンセリングは、あせらずに自分のペースに合わせて聞いてくださるし、様々な情報を提供してくださるので、非常に居心地が良く利用させていただきました。これからも、再就職する際には、また是非利用させていただきたいと考えています。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

自分の年齢ですでに人生の「終活」に入っている方が大半なのに、この歳で「就活」ですので、虫が良すぎると思われる方もいらっしゃると思います。胸中に大きな不安を抱えてのジョブスタ訪問でした。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

しかし、予想に反し、受付もカウンセリングも丁寧で親しみある対応でした。

私の場合、一般の就職の節目でいうと『再々就職』です。2022年の春に『再就職』が終了となり、再挑戦するわけですので、自分でも欲の深い話と思います。

面接は大変厳しく、何回か断られ、年齢の壁も極めて高いと感じられることもありました。「焦ってもダメだ」とわかっているにもかかわらず重かったです。

しかし、ジョブスタでのカウンセリングは、柔軟で、かつ、自身の希望とこれまでの経歴・背景や自分の状況の両面からの対応で、非常に心強いものでした。

偶然、求人情報誌を目にしたところ、空港内で日常英会話を使用する警備職を見つけ、履歴書を送付したところ、面接にこぎつけ、内定を得ることができました。

すぐに担当のカウンセラーの方に報告し、ともに喜んでいただきました。

○ジョブスタを利用しての感想

ジョブスタに相談に伺っていなければ、自分が本当にやりたい仕事ではなく、中途半端に妥協をしていたことでしょう。

コロナ禍のご時世、高齢者の就職に向けてのカウンセリングは苦勞の多い仕事だと思います。今は、カウンセリングでの対応と指導に心から感謝しています。